## エグゼクティブに含まれる 役職一覧表

**™** Money Forward クラウド

役職	主な役割・定義
CEO (最高経営責任者)	<ul><li>企業の経営方針や長期的な事業戦略を策定し、企業全体の業務執行を統括する。</li><li>会社法上の役職ではなく、その権限は会社規定や兼務する役職(例:代表取締役)による。</li><li>経営の最終的な意思決定を行い、その結果責任を負うことが多い。</li></ul>
代表取締役	<ul><li>会社法に基づき、会社を対外的に代表する権限(代表権)を持つ。</li><li>取締役会の決定に基づき、業務を執行する権限も有する。</li><li>契約締結など、法的な行為を会社として行う際の責任者となる。</li></ul>
社長	<ul><li>企業のトップを指す呼称として広く用いられるが、CEOと同様に会社法上の役職ではない。</li><li>代表取締役を兼務し(代表取締役社長)、法的な代表権と業務執行権を持つことが多い。</li><li>CEOと社長の役割分担は企業によって異なり、社長がCEOの策定した戦略の実務を指揮するケースもある。</li></ul>
COO (最高執行責任者)	<ul> <li>CEOが策定した経営戦略に基づき、日々の具体的な業務執行を統括する。</li> <li>CEOに次ぐNo.2のポジションとされ、事業運営の効率化や利益最大化を目指す。</li> <li>CEOが長期戦略に注力するのに対し、COOは現場のオペレーションを構築・管理する役割を担うことが多い。</li> </ul>
CFO (最高財務責任者)	<ul><li>● 企業の財務戦略の策定・実行、資金調達、予算管理など、財務に関する全ての業務を統括する。</li><li>● 企業の財務健全性を維持し、企業価値向上に貢献する。</li></ul>
CTO (最高技術責任者)	<ul><li>● 企業の技術戦略の策定、研究開発、新技術の導入などを統括する。</li><li>● 技術面から企業の競争力強化やイノベーション推進を担う。</li></ul>
CIO (最高情報責任者)	● 企業のIT戦略の策定・実行、情報システムの構築・管理、データ活用などを統括する。 ● 情報技術を活用して経営効率の向上や新たなビジネス価値の創出を目指す。